

『MA-T[®]技術』を活用したトップアスリートの感染対策 「皮膚感染」と「臭気悩み」に対する実証プロジェクトを開始

～大学スポーツの現場から、競技継続を支える「衛生科学」を社会へ～

アース製薬株式会社（本社：東京都千代田区、社長：川端克宜、以下「アース製薬」）は、国土舘大学 教授 鈴木桂治、および株式会社 McCain Advisory（本社：東京都渋谷区、共同代表：ジャック・マケイン、百野公裕、クリス増山、以下「McCain Advisory」）と協働し、革新的酸化制御技術の MA-T[®]※1 を活用したアスリート向けの感染対策の実証プロジェクトとして、国土舘大学の武道系クラブにおいて、身体の洗浄や防具の消臭に MA-T[®]を活用する取り組みを開始しました。

今後は、本プロジェクトで得られた知見を、他の競技や大学スポーツ、中高生の部活動、地域のジュニアクラブなどへ広く展開していく構えです。私たちは、すべてのアスリートが衛生的な不安なく、その情熱を競技に注ぎ込める未来を創造してまいります。

【4 年間の蓄積臭が低減—洗えない剣道部の「小手」に蓄積した臭いが改善し、心理的障壁も軽減】

1. 原因菌の抑制と臭いの改善

本プロジェクトの先行モデルとして、剣道部で 4 年間使用された「小手」を MA-T 溶液に漬け込み洗浄を実施しました。その結果、皮膚感染の要因となり得る汗臭（マイクロコッカス菌）や生乾き臭（モラクセラ菌）の原因菌を根底から抑制し、長年染み付いていた特有の臭気を劇的に低減させることに成功しました。

2. 心理的障壁の軽減

「小手の臭い」は、移動中の電車や教室内で周囲の目が気になり、心理的な負担を感じる大きな要因となってきました。実証試験に参加した学生からは、「4 年間使い続けてもう諦めていた小手の臭いが消えたことに驚いた」「練習後も自分の手の臭いを気にせず、晴れやかな気持ちで次の行動に移れるようになった」という声が上がっており、伝統的な武道に励むアスリートの心理的障壁を取り除き、キャンパスライフ全体の質を劇的に向上させることも証明しました。

【「三位一体」で構築する、次世代のセーフティネット】

本プロジェクトの核心は、「個人・施設・用具」を包括的にカバーする三位一体の衛生管理モデルにあります。この多角的なアプローチにより、アスリートを取り巻く環境から隙のない次世代の衛生管理体制を実現します。

- 個人：練習後の手指・全身洗浄を徹底し、皮膚を清潔に保つ習慣を定着。
- 施設：菌の増殖源となる道場やロッカールーム、浴室の環境を徹底管理。
- 用具：洗浄が困難な剣道防具や道着に対し、高機能かつ安全な MA-T[®]を導入した洗浄。

【国士舘大学 教授 鈴木桂治氏コメント】

柔道、剣道、空手、レスリングなど日本が世界に誇る武道・スポーツの現場では、常に「目に見えない敵」との戦いがありました。激しい身体接触、日常的な擦り傷、そして湿度の高い道場や共用の防具。これらの環境は、皮膚感染や強烈な臭気の温床となりやすく、単なる不快感に留まらない深刻な事態を引き起こしてきました。

一度感染が広がれば、選手は練習制限や大会への欠場を余儀なくされます。それは、日々血の滲むような努力を重ねるアスリートにとって、競技人生を左右しかねない大きな障壁です。本プロジェクトは、この「衛生管理の不備による機会損失」というスポーツ界の長年の課題に、科学の力で終止符を打つために発足しました。



※1：MA-T[®]（Matching Transformation System[®]）とは、必要な時に必要な量の水性ラジカルを安定的に発生させる日本初の酸化制御技術です。高い除菌・消臭性能と安全性を兼ね備えた日本初の技術で、医療・歯科・介護・ペット・食品衛生・宿泊施設・航空サービスなど多岐にわたる分野において幅広く導入されてきました。MA-T[®]技術の社会実装を推進する産官学連携組織として、2020年11月に「日本MA-T工業会」（<https://matjapan.jp>）を設立し、技術の品質保証や適正使用を担保する認証制度の整備、各業界との共同研究や実証実験の推進、国際基準づくりに向けた活動を展開しています。なお、アース製薬はMA-T[®]の取組において、内閣府「日本オープンイノベーション大賞」にて内閣総理大臣賞を、ジャパンレジリエンスアワードにて国土強靱化担当大臣賞を受賞しており、更なる社会実装を進めております。

◆第6回 内閣府日本オープンイノベーション大賞（内閣総理大臣賞）

<https://corp.earth.jp/jp/news/2024/pdf/20240219-01.pdf>

◆第11回 ジャパンレジリエンスアワード（国土強靱化担当大臣賞）

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kokudo_kyoujinka/award/index.html

【お問い合わせ窓口】

報道関係の方：アース製薬株式会社 PR 戦略室

03-5207-7453

お客様：アース製薬株式会社 お客様からお気づきを頂く窓口

0120-81-6456 ムシコロリ